

第3回わかやま自主研究フェスティバル

発表参加者

開催報告

- P1. 御挨拶
- P2. 各賞受賞者リスト
- P3. フェスティバル風景写真
- P5. 参加者名簿
- P7. プレゼン会場、展示会場図
- P8. 実行委員名簿



最優秀賞
優秀賞
佳作

第3回
わかやま自主研究フェスティバル

平成21年11月14日

和歌山ビッグホエール

「発明の祭典 in わかやま」会場内

わかやま自主研究フェスティバル・プレゼン会場

ごあいさつ

今回のフェスティバルでは、「発明の祭典 in わかやま」との共催により和歌山ビッグホールにて 46 件もの研究発表を集めて盛大に開催することができました。当日のプレゼン発表では短いプレゼン時間にも拘わらずコンパクトにエッセンスを凝縮した素晴らしい発表が行われ、また、展示ブースでは若者の情熱のこもった作品やポスターなどが展示されました。ステージでの発表者からは「緊張しました」「足がガクガク震えました」などの臨場感ある感想や、「楽しかったのでまた参加したい」「大勢の前で発表できて良い思い出になります」といった将来性にあふれた喜びのご意見が寄せられました。また、森本吉春審査委員長(和歌山大学名誉教授)からは、「全体にレベルが高く、堂々と発表できました」との賞賛を頂戴致しました。

当フェスティバルの開催にあたり積極的なご参加を頂きました参加各校関係者をはじめ、後援・協賛を頂きました各位・各団体、共催者であります「発明の祭典inわかやま」実行委員会、(社)発明協会和歌山県支部、企画・準備及び審査等に多大なる御尽力を頂きました実行委員各位、並びに和歌山大学関係スタッフに心より御礼を申し上げます。

2009年11月吉日

和歌山大学学生自主創造科学センター(愛称「クリエ」)
センター長 尾久土 正己

第3回わかやま自主研究フェスティバル実行委員会
実行委員長 中西 豊

第3回わかやま自主研究フェスティバル
各賞受賞者

	受賞名	グループ名	所属	タイトル名
入賞	最優秀賞	WSP(和歌山大学宇宙開発プロジェクト) バルーンサット部門	和歌山大学	バルーンサットの開発とシステム確立
	優秀賞	桐蔭高校 科学部物理班	和歌山県立桐蔭高等学校	缶サット甲子園 ーリベンジに燃えた高2の夏ー
	優秀賞	海南高等学校科学部	和歌山県立海南高等学校	かやぶき屋根に営巣するハチが集める花粉に関する研究
	佳作	向陽高等学校環境科学科 CAF ーCitric Acid Frontierー	和歌山県立向陽高等学校	梅に含まれるクエン酸の定量方法と抗菌作用の研究
	佳作	WSP(和歌山大学宇宙開発プロジェクト) ハイブリッドロケット部門	和歌山大学	ハイブリッドロケットの研究・開発
	佳作	海南高校 缶サットチーム	和歌山県立海南高等学校	缶サット甲子園2009への挑戦
	佳作	向陽高校 環境科学科 チーム☆アベイ	和歌山県立向陽高等学校	季節によるアベハゼのタンパク質代謝の変化と生息環境
	佳作	向陽高校環境科学科 OBF G5	和歌山県立向陽高等学校	音楽と文学における1/f ゆらぎ
	佳作	wadaiクラブ 設立準備委員会	和歌山大学	wadaiクラブ ー学生中心の総合型地域スポーツクラブづくりー
	佳作	向陽高校環境科学科 環境ゼミ・干潟班	和歌山県立向陽高等学校	和歌浦干潟 ーアサリ激減の謎を追うー
入選	入選	向陽高校 理学部	和歌山県立向陽高等学校	果実由来の野生酵母を用いた工場排水浄化処理への利用
	入選	向陽高校環境科学科 磯 girls	和歌山県立向陽高等学校	イソアワモチとその近似種の生態について
	入選	向陽高校環境科学科 フードマイレージーズ	和歌山県立向陽高等学校	フードマイレージ
	入選	Shin-Ai	和歌山信愛女子短期大学	コンセプト弁当
	入選	松田冨加	和歌山大学	ファッションショーで地域活性化☆
	入選	DSP+	和歌山大学	キャンドルアート
	入選	向陽高校環境科学科 環境ゼミ・VM班	和歌山県立向陽高等学校	地球環境からみた自動販売機
	入選	日高高校コウヤマキ班	和歌山県立日高高等学校	コウヤマキ抽出物の発芽抑制作用
	入選	和歌山大学 SolarCarProject	和歌山大学	ソーラーカーの研究・開発
	入選	向陽高等学校環境科学科 ハナミズキ	和歌山県立向陽高等学校	ヒューマノイドロボットのZMP(Zero Moment Point)と二足歩行の安定について
	入選	超激辛旨！真妻山葵	和歌山県立日高高等学校	印南町産「真妻ワサビ」の辛味成分
	入選	向陽高校 環境科学科 MAME	和歌山県立向陽高等学校	ポリフェノール含有量の比較実験
特別賞	和歌山県教育委員会賞	wadaiクラブ設立準備委員会	和歌山大学	wadaiクラブ ー学生中心の総合型地域スポーツクラブづくりー
	(社)発明協会 和歌山県支部賞	WSP(和歌山大学宇宙開発プロジェクト) ハイブリッドロケット部門	和歌山大学	ハイブリッドロケットの研究・開発
	プレゼンテーション賞	DSP+	和歌山大学	キャンドルアート
参加者投票	参加者投票金賞	Shin-Ai	和歌山信愛女子短期大学	コンセプト弁当
	参加者投票銀賞(同数)	向陽高校 環境科学科 バズラー	和歌山県立向陽高等学校	バズルの神秘
	参加者投票銀賞(同数)	桐蔭高校 科学部物理班	和歌山県立桐蔭高等学校	缶サット甲子園 ーリベンジに燃えた高2の夏ー

平成21年11月14日(土) 和歌山ビッグホエールにて、「発明の祭典」同時開催

プレゼン発表風景

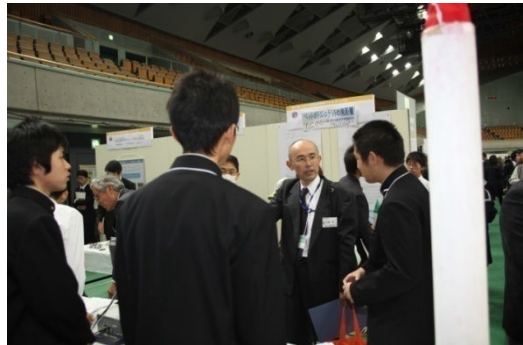


会場と審査員席





**ブース観覧
仁坂知事もご見学に**

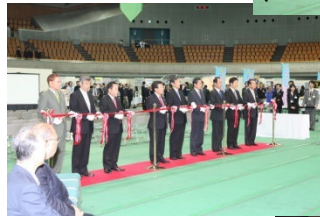


**審査結果発表と
表彰式**



**和歌山大学クリエ
尾久土センター長
の開会挨拶**

**「発明の祭典」
と共同開催**



第3回 わかやま自主研究フェスティバル 参加者名簿 (発表順)

No.	研究タイトル	グループ名 (または個人名)	スタッフ氏名	学校名
第1セッション 16組 (10:10 開始 各組2分 入替1分 10:58 終了予定)				
1	リチウムイオン電池と太陽光電池を併用した飛行機の研究	近畿大学生物理工学部 ロボット部	藤原孝俊 佐野竜也 小田侑希 王子谷純平 吉田秀平 西橋武晃 山田堯司	近畿大学
2	wadaiクラブ —学生中心の総合型地域 スポーツクラブづくり—	wadaiクラブ 設立準備委員会	大谷智子 瀧本圭太 木村祐太 荒木祥生 山下桃子 大野山慎 中田裕子 末武重理 青木大輔 岩城英里 木瀬伸太 橋本晃知 谷由佳 下迫麻美 辻耕平 児玉友梨 藤原優 月森麻由 関本大 寺坂将悟 根田智之 岩見紗代 廣田祥子 濱田隆男 西川慧 定常百恵 内芝夏美 前田敏康 細田知沙 宮本雅志 内田百美	和歌山大学
3	かやぶき屋根に営巣するハチ が集める花粉に関する研究	海南高等学校科学部	市川研太 橋本香澄 森本峻矢	和歌山県立 海南高等学校
4	果実由来の野生酵母を用いた 工場排水浄化処理への利用	向陽高校 理学部	岡持貴也 前田親 土井郁弥 松尾大輔 奥村洋介 濱田信佑	和歌山県立 向陽高等学校
5	イソアワモチとその近似種の 生態について	向陽高校環境科学科 磯 girls	栗山真衣 高田美紀 玉置那希 山田有里子	和歌山県立 向陽高等学校
6	バルーンサットの開発と システム確立	WSP(和歌山大学宇宙 開発プロジェクト)バルーン サット部門	河瀬裕美 塩路耕太郎 塔本愛 廣田達也	和歌山大学
7	和歌浦干潟 へアサリ激減の謎を追う	向陽高校環境科学科 環境ゼミ・干潟班	日下真鈴 線崎千里	和歌山県立 向陽高等学校
8	音楽と文学における1/f ゆらぎ	向陽高校環境科学科 OBF G5	森口真衣 岩橋佑紀 奥田安祐美 清水美紗 松尾明奈	和歌山県立 向陽高等学校
9	海水からのリチウムの回収 ～Recovery of Lithium from Sea Water～	WNCT2009	尾西桂 石橋勇規 加藤寛史 加茂絢香	和歌山工業高 等専門学校
10	高野山奥の院のムササビ	日高高校生物部1年生	玉置真一 天野辰哉 津村祐 林宏樹 脇村亜衣 玉置和也 橋谷和孝 前山弘志	和歌山県立 日高高等学校
11	患者さんとのコミュニケーション から見えてきたもの	北野早紀恵	北野早紀恵	和歌山県病院 協会立 和歌山 看護専門学校
12	フィルムケース笛の発音	ミラクルサウンド	東山翔 山下友喜美	和歌山県立 日高高等学校
13	理科教育の実情と改善策	向陽高校 環境科学科 理科教育調べ隊	田中葵 岡本拓真 中村亮介 北谷真友美	和歌山県立 向陽高等学校
14	平池緑地公園の水質と生態系	ウォータワボーイズ	大田和朋紀 和田具樹	和歌山県立貴 志川高等学校
15	フードマイレージ	向陽高校環境科学科・ フードマイレージず	木本梨絵 網本櫻	和歌山県立 向陽高等学校
16	和歌山市内の街路樹調査	向陽高校 環境科学科 KOYO TREES!!	西中杏里 岡村早良 川崎睦実 武部綾香	和歌山県立 向陽高等学校
第2セッション 15組 (11:03 開始 各組2分 入替1分 11:51 終了予定)				
17	算数教育の今までとこれから	向陽高校 環境科学科 SECOND HOPE	橋紗代 神谷祐果 向井結佳子	和歌山県立 向陽高等学校
18	パズルの神秘	向陽高校 環境科学科 パズラー	直川和樹 主島俊 山本佳輝 神平憲司	和歌山県立 向陽高等学校
19	コウヤマキ抽出物の 発芽抑制作用	日高高校コウヤマキ班	山本佳子 栗本ちほ	和歌山県立 日高高等学校
20	梅に含まれるクエン酸の 定量方法と抗菌作用の研究	向陽高等学校環境科学科 CAF ～Citric Acid Frontier～	青山尚柳 矢野彰悟 明楽侑香里 小路裕香 中西莉子 西岡紗希	和歌山県立 向陽高等学校
21	コンセプト弁当	Shin-Ai	宮西仁美 能登千加 福岡万実 中村早希 菊井佳奈 山本春香 谷本静香 小川奈穂	和歌山信愛女 子短期大学
22	ソーラーカーの研究・開発	和歌山大学 SolarCarProject	倉本将平 小島雄 谷口和行 岸本幸子 藤本大海 小佐田真 谷口智久 叶秀征	和歌山大学

No.	研究タイトル	グループ名 (または個人名)	スタッフ氏名	学校名
23	ハイブリットロケットの研究・開発	WSP(和歌山大学宇宙開発プロジェクト)ハイブリットロケット部門	上原 稔 高田 政裕 山本 修作 糸満 友紀子 塩川 貴之	和歌山大学
24	ヒューマノイドロボットのZMP(Zero Moment Point)と二足歩行の安定について	向陽高等学校環境科学科 ハナミズキ	和田 康嗣 岡本 啓佑 格清 秀人 瀬藤 直紘 水越 悠人	和歌山県立向陽高等学校
25	エクセル君で公平なトーナメントを作ろう	日高高校 数学部門第2班	森川 陽介 山本 博也 巽 基 高垣 紫 的場 友希	和歌山県立日高高等学校
26	ファッションショーで地域活性化☆	松田 冴加	松田 冴加	和歌山大学
27	缶サット甲子園へリベンジに燃えた高2の夏	桐蔭高校 科学部物理班	土岐 隼一 菅 広大 橋爪 駿基	和歌山県立桐蔭高等学校
28	ニワトリにおける刷り込みと鳴き声の傾向をさぐる	桐蔭高校 科学部生物班	辻由 布子 松井 俊樹 齋藤 諒真 藤本 恭平 出納 主海 青柳 実穂 松下 峰樹	和歌山県立桐蔭高等学校
29	缶サット甲子園2009	海南高校 缶サットチーム	西山 航平 石川 高史 井上 智樹 平井 元基 岩井 志文	和歌山県立海南高等学校
30	ゴミが「都会」と「田舎」のコミュニケーションの鍵になる？	シンブゾン ユミアリイナ	シンブゾン ユミアリイナ	和歌山県立日高高等学校
31	リニアモーターカー	P&A	松本 龍治 迫田 和馬 山本 彰嗣 前田 博章 向井 浩晃 梶山 彰宏 村松 利信 小林 賢	近畿大学

休憩 (第2セッション終了 ~ 12:00)

第3セッション 15組 (12:00 開始 各組2分 入替1分 12:45 終了予定)

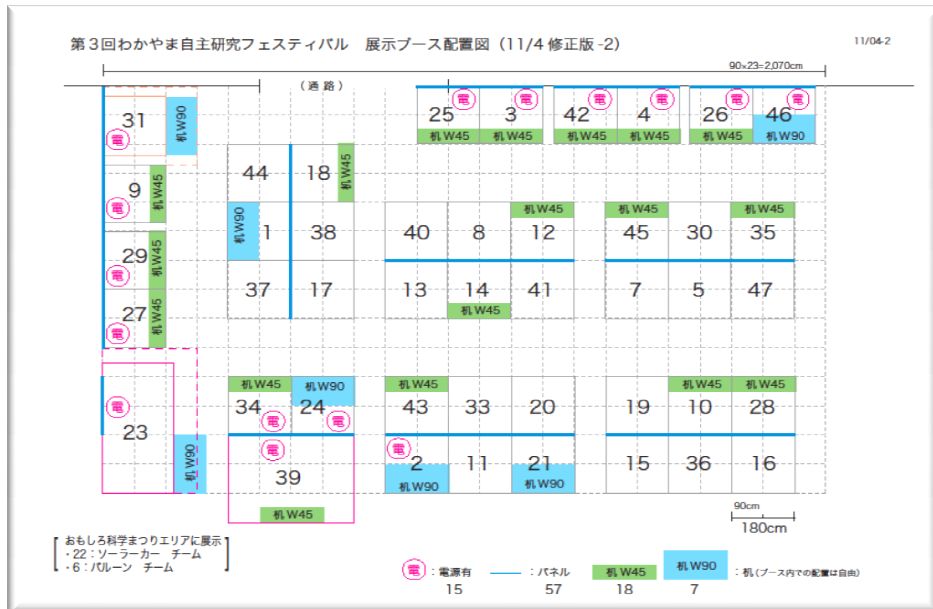
33	印南町産「真妻ワサビ」の辛味成分	超激辛旨！真妻山葵	早島 由夏 野田 麻友	和歌山県立日高高等学校
34	リニアモーターの製作	向陽高校 環境科学科リニアモーターカー班	松山 大起 尾松 大和 片倉 佑介 的場 正樹	和歌山県立向陽高等学校
35	中学・高校生と学ぶ 紀ノ川荘園遺跡散歩	劇団花のあすか組	須山 恵里 山本 典子 脇田 毅剛 久喜 たま美 松田 美咲 福塚 隆介 林 晃平 上野 翔平	和歌山大学
36	地球環境からみた自動販売機	向陽高校環境科学科環境ゼミ・VM班	濱口 祥子	和歌山県立向陽高等学校
37	ペットボトルロケットの飛距離	向陽高校 環境科学科 I.C.Fly	小島 雄介 半崎 大揮 高橋 一暉 井辺 洋平 坂本 康介	和歌山県立向陽高校
38	数学について考えてみよう	向陽高校 環境科学科 数学探検隊	宮井 智也 森田 隼己 吉田 芽生	和歌山県立向陽高等学校
39	自動走行型ホバークラフトの作成	ロボット研究室有志	吉田 拓 佐野 竜也 岡田 晋平 島谷 和宏 岡山 陽一 川風 裕誉 岡尾 崇弘 広瀬 一志	近畿大学
40	ポリフェノール含有量の比較実験	向陽高校 環境科学科 MAME	山田 安理 沙 栗山 えり 玉置 麻那 森田 真衣	和歌山県立向陽高等学校
41	ホテイアオイの生態と水質浄化について	ホテイ愛好会	稗田 真也 小河 畑孝文 上野 健	和歌山県立向陽高等学校
42	炎色反応の応用	炎色班	堀辰 成 西田 和樹 大塚 康暉 白井 豊真	和歌山県立日高高等学校
43	おしょうゆの秘密	和歌山県立向陽高等学校 ちゅへりっぶ	林 春花 中村 恭子 下村 莉穂 小川 紗世 谷 純芽	和歌山県立向陽高等学校
44	社会起業支援サミット2009 in 和歌山	社会起業支援サミット in 和歌山運営委員会	中西 啓介 藤林 あい 松岡 美希 寺南 智弘 市原 諭 山根 奉子	和歌山大学
45	キャンドルアートコンテスト	DSP+	平野 亮 大野 森太郎 大木 基至 坂東 良樹 江原 義和 佐藤 瑛 井上 拓子 川越 喬純	和歌山大学
46	webページによる地域紹介	和歌山県立那賀高等学校 情報部	千畑 郁人 太田 貴博 阪本 純平 松本 岳士 堀内 啓子 貴志 誠 尾坂 一真 山本 彩奈	和歌山県立那賀高等学校
47	季節によるアベハゼのタンパク質代謝の変化と生息環境	向陽高校 環境科学科 チーム☆アベイ	山久 保紗代 伊沢 加菜 吹田 那智 山本 真佑 柏田 彩希	和歌山県立向陽高等学校

昼休憩 (プレゼンテーション発表終了 ~ 13:30)

わかやま自主研究フェスティバル プレゼンエリア



プレゼン会場レイアウト図



展示ブース配置図

平成21年度 第3回わかやま自主研究フェスティバル実行委員名簿

実行委員・審査員 (敬称略)	所属
山本 直樹	和歌山県教育庁学校教育局学校指導課
西村 誠造	社団法人発明協会和歌山県支部
中川 秀夫	近畿大学生物理工学部知能システム工学科
藤本 晶	和歌山工業高等専門学校
久原 享	和歌山工業高等学校電気科
亀岡 達	和歌山県立第二工業高等学校
濱口 美千夫	和歌山高等学校総合学科
林 久晴	橋本高等学校
高垣 勤	関西電力株式会社和歌山支店
道本 浩司	株式会社サイバーリンクス電子自治体推進部
福田 敏隆	財団法人雑賀技術研究所
山本 勝史	財団法人雑賀技術研究所 振興事業部
森本 吉春 (審査員長)	和歌山大学名誉教授
尾久土 正己(センター長)	和歌山大学観光学部 和歌山大学学生自主創造科学センター
長阪 守	和歌山大学経済学部
永沼 理善	和歌山大学教育学部
床井 浩平	和歌山大学システム工学部
徳田 献一	和歌山大学システム工学部
北村 元成	和歌山大学観光学部
中西 豊 (実行委員長)	和歌山大学学生自主創造科学センター

— ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ — ◇ —

- 主 催 わかやま自主研究フェスティバル実行委員会、和歌山大学学生自主創造科学センター
 共 催 「発明の祭典 in わかやま」(社団法人発明協会和歌山県支部設立60周年記念事業)
 後 援 和歌山県教育委員会、和歌山県立高等学校長会、和歌山県私立学校連合会、高等教育機
 関コンソーシアム和歌山
 協 賛 財団法人雑賀技術研究所、関西電力株式会社和歌山支店、株式会社サイバーリンクス